

No.20 (1979年12月)

原著論文

- *中村好男・藤田正雄・西村和雄：有機物被覆がヒメミズ類の個体数および垂直分布に及ぼす効果（重粘性土壌畑の土壌動物による育土. 3） 1
- *佐藤英文：屋久島における土壌生活性カニムシの垂直分布 13
- *福山研二：実験土壌を用いた、ダニ・トビムシ類の土壌環境選択実験 19
- *高桑正樹：土壌切片法の改良と応用-ミズゴケ湿原中のササラダニの生態研究-（英文） 33
- *鈴木恵一・佐藤秀樹：土壌動物採集地表示法についての一考察-特に Locality Index について- 43

短報

- *寺田美奈子：土壌動物の呼吸室から III -モンシロチョウ vs ミミズ- 53

みみずの手帳

- *篠原圭三郎：「キシヤステの大発生に関する諸問題」講演要旨について
- *青木淳一：新刊紹介
- *日本土壌動物学会第2回大会報告

学会記事

投稿規定

No.19 (1979年5月)

原著論文

- *中村好男・田中重義：ヒメミズ類の異植生条件下の垂直分布 1
- *佐藤英文：大山におけるシフティング調査法による標高別および植生別にみたカニムシ相 13
- *青木淳一：富士山で採集されたウズタカダニ科の1新種 25
- *篠原圭三郎：皇居および常陸宮邸の多足類 31
- *高野光男：日本産多足類の分類学的研究 - I. 三宅島でみいだされたヒトフシムカデ属の1新種（英文） 35

紀行文

- *今立源太良：中国での共同研究報告記 41
- 第2回日仏土壌動物学セミナー報告 45
- *青木淳一：国立自然史博物館（パリ）でのセミナー
- *千葉滋男：Le Laboratoire d'Ecologie Generale de Bruny 訪問記
- *阿部琢哉：ムリスの地下研究所（Laboratoire Souterrain de C.N.R.S.）
- *渡辺弘之：アラゴ研究所
- *松本忠夫：Centre d'Etudes Phytosociologiques et Ecologiques
- *斎藤 紀：CEPEの実験林を訪ねて
- *石川和男：Claude Bernard 大学動物学教室

短報

- *寺田美奈子：土壌動物の呼吸室から II-ミミズは5℃に感じちゃう？- 55

みみずの手帳

- *千葉滋男：ヒメトゲトビムシの産卵とサクラ前線
- *北沢右三：各種生態系における土壌動物の現存量調査
- *渡辺弘之：新刊紹介

* 青木淳一：新刊紹介
* 青木淳一：第7回国際土壌動物学コロキウム
* 日本生態学会第26回大会から
* 会員動静
学会記事
投稿規定

No.18 (1978年9月)

* 青木淳一：学会への移行にあたって 1
原著論文
* 渡辺弘之：オカダンゴムシの食物嗜好性についての一実験 2
* 田村浩志・鈴木健二：シリマルシロトビムシ (*Onychiurus japonicus* YOSII) の成長と生活史 9
* 佐藤英文：乾式ファネルによる土壌生活性カニムシの抽出実験 15
* 青木淳一：小笠原諸島の土壌動物相の研究 II. アフリカマイマイ (*Achatina fulica*) の生息状況と生態防除のための一考察 21
みみずの手帳 29
* 青木淳一・原田 洋：小笠原諸島の土壌動物各群の研究依頼
* 松本忠夫：新刊紹介
* 寺田美奈子：土壌動物の呼吸室から I-ミミズもいきむ？-
学会記事
投稿規定

No.17 (1977年12月)

総説
* 今立源太良：Protura (カマアシムシ類) の知見の再検討 1
原著論文
* 高橋 徹：三宅島における噴出年代の異なる溶岩上のササラダニ相について 29
文献目録
* 新島溪子：日本産トビムシ文献目録 (生態編) 41
雑録
* 藤川徳子：ヨーロッパ数カ所の研究室でのお茶の時間
* 今立源太良：吉井良三博士の近況
* 青木淳一：書籍紹介

No.16 (1977年7月)

総説
* 吉井良三：トビムシ40年 1
原著論文
* 篠原圭三郎・新島溪子：キシャヤスデの大発生について 4
* 後田利志夫：千葉県清澄山におけるトビムシ種 *Folsomia octoculata* の個体数季節変動とその変動要因について 9

- *青木淳一・原田 洋：建設中の中央自動車道笹子附近の土壤動物調査 15
 - *新海栄一：皇居内の土壤性クモ類 26
 - *吉田勝一・栗城源一：ヨシ原における野火直後の中型土壤動物群集の変化 35
- 研究会記事

No.15 (1976年12月)

原著論文

- *藤川徳子：無農薬・無施肥農法（自然農法）と慣行農法畑地におけるササラダニ 1
- *松本久二：シマミミズによる落葉の食痕と糞塊について 12

短報

- *今立源太良：千代田区三番町常陸宮邸の Protura 20

報告

- *田村浩志：第3回 Apterygota 会議に出席して 21
- *中村好男：百聞は一見にしかず-デンマークの印象- 32

研究会記事

No.14 (1976年5月)

原著論文

- *青木淳一：富士山の森林限界附近のササラダニ相 1
- *鈴木恵一：ササラダニ・ノート (1) .ジズダニ属1種の飼育・リキシダニの跳躍・キュウジョウコバネダニの再記載 7
- *須摩靖彦：ある日のケントビムシ *Agrenia bidenticulata* (TULLBERG) の日周期行動について 12
- *中村好男：ヒトツモンミミズの斑紋 (*Capsulogenous gland*) の変異について 23
- *青木淳一・今立源太良・石川和男・新島溪子・森川国康・中根猛彦・芝 実・鈴木正将・渡辺泰明：皇居および常陸宮邸の土壤動物 25

雑録

- *青木淳一：「群集」という用語について-動物学者の立場から- 45

抄録・新刊紹介

- *新島溪子：抄録
- *渡辺弘之：抄録
- *藤川徳子：新刊紹介

事務局だより

No.13 日仏セミナー特集号 (1975年12月)

- *吉井良三：日仏セミナーを終えて 1
- *今立源太良：日仏協同研究計画-その夜明けまで- 2
- *日仏セミナー実行プログラム 5

日仏セミナー報告

- *吉井良三：開会式
- *北沢右三：志賀山 IBP 特別研究地域の視察
- *森川国康：セミナー (I) 土壤動物の分類系統学, 進化学, 形態学, 動物地理学上の諸問題

- * 森川国康：セミナー（II）（第1部）土壤動物の生物誌生態，食性，栄養，適応などの諸問題
- * 芝 実：志賀山特別研究地域における IBP 土壤動物調査結果報告
- * 千葉滋男：エクスカーション印象記
- * 松本忠夫：セミナー（II）（第2部）
- * 松本忠夫：セミナー（III）土壤動物の個体群，群集生態学
- * 武田博清：セミナー（III）（つづき）
- * 今立源太良：レセプション（志賀高原ホテル）
- * 渡辺弘之：セミナー（IV）土壤動物と環境保全，自然保護
エクスカーション報告 20
- * 加藤宏保：岩泉
- * 青木淳一：富士山
- * 石川和男：石槌山
- * 田中雅生：九州阿蘇山
- * 新島溪子：チボー氏とともに-富士・奥多摩湖-
- * 田村浩志：水戸・大洗海岸
- * 上野俊一：四国-秋吉-京都-富士
フランスからの報告（武田博清 訳）
- * DELAMARE DEBOUTTEVILLE, C.
- * JUBERTHIE, C.
- * TRAVE, J.
- * THIBAUD, J.-M. et MASSOUD, Z
- * 今立源太良：第1回日仏セミナーの成果の刊行と次回のセミナーについて（今立源太良） 40
フランスからの印刷物の寄贈
事務局だより

No.12（1975年8月）

原著論文

- * 相馬 潔：煙樹浜の大型土壤動物相 1

解説

- * 後藤 昭：植物寄生性線虫の地理的分布-ネグサレセンチュウ属を例として- 5

- * 武田博清：土壤動物の個体数調査法 10

経過報告

- * 今立源太良：日仏土壤動物協同研究計画経過 30

現地報告

- * 吉井良三：パリからの手紙 32

事務局だより

No.11 シンポジウム特集土壤動物と土壤微生物との関連（1975年2月）

シンポジウム特集

- * 北沢右三：土壤動物と土壤微生物との関連について 1

- * 北沢右三：殺菌剤を散布した土壤中の土壤動物の数の変化 3

- * 松本忠夫：シロアリと菌類との関係 6

- * 菊地永裕・福原晴夫・栗原 康：水田におけるイトミミズ類をめぐる諸問題，とくにバクテリ

アとの関係を中心として 9

*相馬 潔・斎藤 紀：クロマツ落葉の分解過程におけるワラジムシと真菌類の相互関連 14

*田村弘忠：線虫と糸状菌との関連 25

*小川 真：森林土壌微生物の生態 39

*石谷栄次：エクスカージョンに参加して 47

研究報文

*高桑正樹：ササラダニの分布-土壌表層への集中性- 48

雑録

*菊沢喜八郎：書評

*今立源太良：著者からの発言

*今立源太良：日仏土壌動物学セミナーについて

*今立源太良：第6回国際土壌動物学会

*IBP・Malaysia 調査報告

*シンポジウム記事

*運営委員会

事務局だより

*目次の作成にあたっては、萩野康則氏に多大な協力を頂きました。